

学芸員が語る 芦屋の歴史・文学・美術

芦屋市には、原始・古代にまで遡る長い歴史があり、近代には「阪神間モダニズム」と呼ばれる洗練された文化が育まれました。そんな芦屋の歴史・文学・美術に精通した学芸員だからこそ知る芦屋を、各専門分野の視点から語ります。

1 芦屋の前方後円墳

2月1日(木) 午後2時～3時30分

芦屋市教育委員会生涯学習課 学芸員 白谷 朋世



打出小権古墳(打出小権町)で見つかった埴輪



『細雪』のモデルになった妻の松子とその姉妹たち



谷崎潤一郎

2 文豪谷崎と芦屋 — 『細雪』を中心に

2月8日(木) 午後2時～3時30分

芦屋市谷崎潤一郎記念館 学芸員 永井 敦子

3 芦屋と美術—明治・大正・昭和

2月20日(火) 午後2時～3時30分

芦屋市立美術博物館 学芸員 大槻 晃実



上山二郎 《海水浴》 1927年 油彩・布 芦屋市立美術博物館蔵



大正時代の芦屋の名所・汐見桜

4 大正芦屋のシティプロモーション

2月22日(木) 午後2時～3時30分

芦屋市教育委員会生涯学習課 学芸員 竹村 忠洋

◇会場 芦屋市立美術博物館 講義室

◇定員 各回先着 60人 ◇申込み 不要

◇参加費 無料(ただし、展示を観覧する場合は要観覧料)

◇問合せ 芦屋市立美術博物館

0797-38-5432 〒659-0052 芦屋市伊勢町 12-25

